

北信州の冬の風物詩「よしず張り作業」を 下高井農林高等学校と長野県が協働で実施します

本格的な冬の訪れを前に、下高井農林高等学校（早川 校長）と長野県北信建設事務所（西山 所長）は、中央橋で歩行者などを冷たい風や雪から守る「よしず張り作業」を協働で実施します。

日 時 令和 7 年 **11 月 6 日**（木曜日）
午前 11 時 30 分から午前 12 時 30 分まで

場 所 一般国道 403 号 飯山市中央橋

参加者 下高井農林高等学校地域創造農学科環境創造コース 2 年生 27 名
長野県北信建設事務所 10 名程度
合計 37 名（予定）

内 容 1.8m 四方の「よしず」約 100 枚を中央橋の歩道に設置します。
下高井農林高等学校の生徒は、授業で習得したロープワークなど造園技術の実践と地域貢献活動の取組みとして実施します。

その他 当日、取材をご希望の報道機関の皆様は、中央橋右岸側にお集まりください。
駐車場については別添位置図を参照してください。



令和 6 年 よしず張り作業の様子



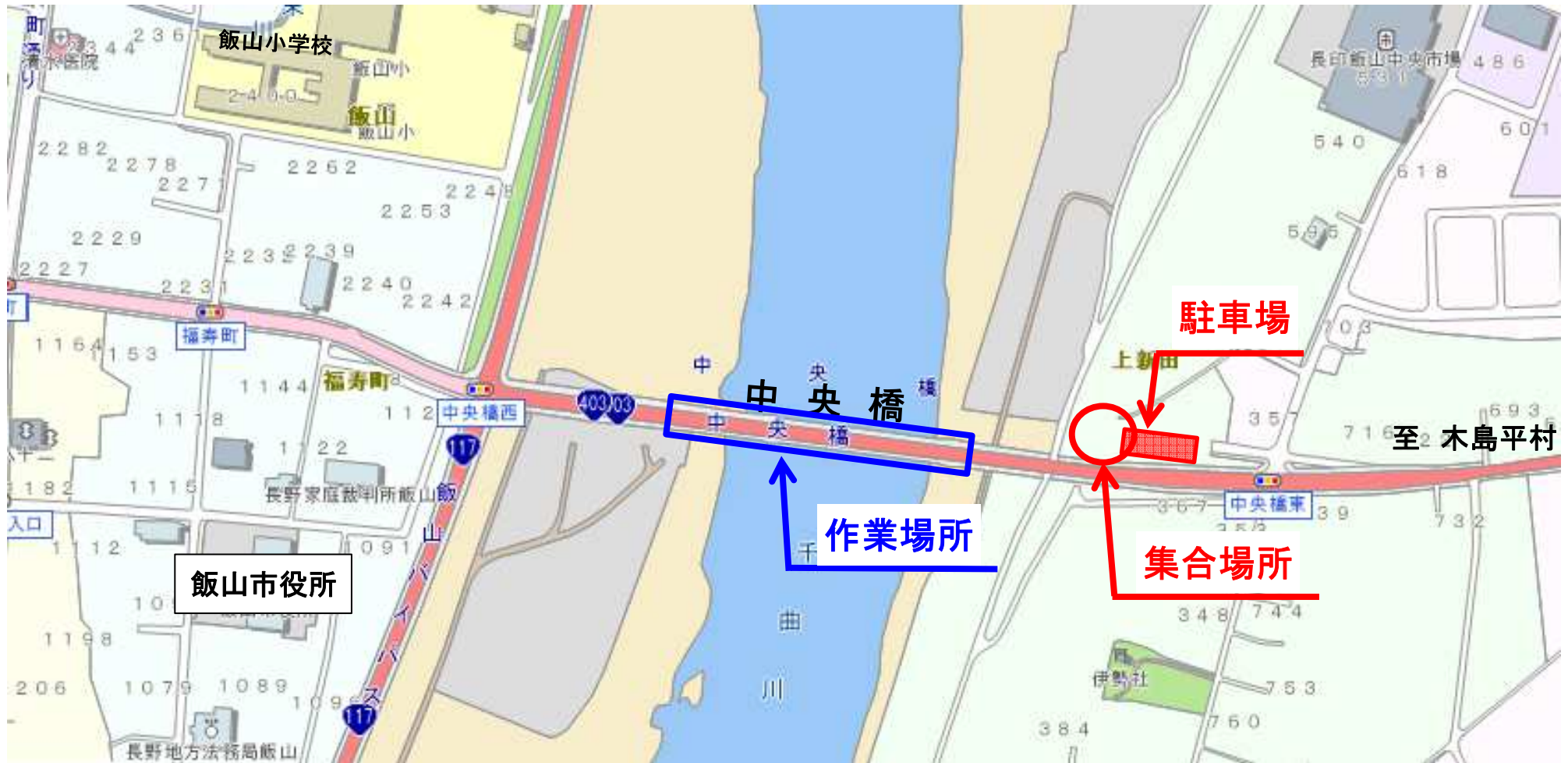
【問合せ先】

担当 北信建設事務所 飯山事務所
維持管理課 維持係 高橋

電話 0269-62-4111（代表）FAX 0269-62-4179
E-mail hokuken-iiyama@pref.nagano.lg.jp

よしず張り作業 位置図

至 津南



至 長野